

MOTTAINAI（もったいない）

通知表とお正月

懇談会へのご出席ありがとうございました。2学期の子どもの学業・生活面について、成長したところ、また、課題について、保護者としてしっかり共有しながら、一緒に子どもの成長を見守って行きたいと思います。

その一つ、学業面での通知表について、先週の朝会で、私自身の通知表とお正月の思い出について話しました。

○ お正月

私の父が長男だったこともあり、山口県在住の折は、正月には、父の兄弟7人が家族を連れて、我が家に集まり、たくさんの従兄弟と一緒に初詣に出かけ、お年玉をいただくのはとても楽しみでした。兵庫県に引っ越してから、お正月には、山口県の父の兄弟の家に集まることが続いていました。



○ 叔父の自慢

低学年の折は、大人が話していることは、全く耳に入ってきませんでした。しかし、高学年になると、大人の話も耳に入るようになりました。従兄弟の1人にもものすごく成績がいい従兄弟がいました。私の3つ上で、男兄弟のいない私には憧れの存在でもありました。そのお父さん・叔父（父の弟）は、酒が回ってくるといつも話すことがありました。「うちの〇〇は、体育の4以外全部5やった」私の父も、他の叔父も叔母も、少し不機嫌になるのが、小学生の私にもわかりました。私自身も、「555…4」の従兄弟の成績が羨ましいやら、自分の成績が恥ずかしいやら、居場所のない時間でした。

○ 親父の一言

そんなことが、2・3年続いたあるお正月、私の父が反論(?)しました。「巧一は、勉強はでけへんけど、優しい！」私は、ちょっと複雑な気持ちでした。「優しい」と褒めてはくれたものの、勉強は…。しかし、年々、その時の親父の気持ちがわかるようになり、大きく見守ってくれたんだなと思えるようになりました。

○ 子どもを大きく見守ろう

勉強、思いやりや優しさ、どれが一番大切と言うことでもないと思います。一人ひとりの子の良さをしっかり評価し、親や大人からの信頼を感じ、意欲を失わず、努力を重ね成長できるよう、大きく見守りましょう。

言葉優しく、中味厳しく

12月16日（金）8年あまり教育長を務められた高阪教育長が退任されました。退任にあたって、臨時の校園長会議があり、いくつかのメッセージを託されました。その一つが、「言葉優しく、中味厳しく」という言葉です。



高阪教育長は、在任中に何度も「言葉優しく、中味厳しく」という指導の原則を言われていました。「大きな声や力」だけの指導ではなく、基本は「丁寧な言葉で、しかし、中味は厳しく迫るように」と。今回、退任にあたられて、再度、この言葉の意味として、次にことを加えられました。「言葉優しく、中味厳しくとは、最後まで関わることです。しっかり面倒を見ることです。」と。

あらためて、教育という営みが信頼関係に基づくこと、同時に、信頼関係をめざすものであることが響いた言葉でした。

ゲームと親子関係の一考察

12月より、4回のシリーズで、「学習ゲームを創ろう!」ということで、4年生に池田さんという外部人材に入ってもらっています。昨年、教育委員会在任中、いくつかの小学校に入ってもらい、子どもにも先生にも好評でした。そこで、今年度、本校にも来ていただくことになりました。



その池田さんが、「まなゲーらんど」という無料の学習ゲームサイトを運営されています。そこで、子どもと勉強の関係、今、いろいろと問題になっているゲームのこと、そのことに関わる親子関係のこと等に言及されています。例えば、「やる気のない子なんていない」「勉強がらいになるのは、やる気が『ある』から」「ゲームに関する一番の問題は…『ゲームを挟んで対立することによる親子関係の悪化』」等々です。

池田さんのサイトは、「まなゲーらんど」で出てきます。そのサイトのカテゴリー「大人の方へ」「ブログ」に、子どもの学習意欲に関すること、ゲームのこと等が書かれてあります。子育てを考える、一つのヒントにもなると思います。

尚、本校での学習の様子は、12月8日・15日の4年生のHPをご覧ください。

ヒロシマからの手紙

先日、今年のヒロシマ修学旅行でお世話になった旅館から、お礼の手紙が届きました。業務上はよくあることと思いますが、6年生の子どもたちのことをとても評価していただいた文面が添えられていました。

「…このたび、児童様皆様が明るく元気よく私共に接してくださり大変うれしゅうございました。児童様は礼儀正しく、…」

とても嬉しい手紙でした。先週の朝会で紹介させてもらいました。

6年生、良き伝統を創ってくれて、ありがとう！



2学期を終えるにあたって

運動会に始まり、天美っ子生活総合発表会、フェスタ等、たくさんの取り組み・行事のあった2学期でした。保護者・地域の皆様のご協力で、やってこれました。ありがとうございました。3学期も、学校だより・校長室だより・各学年だより・HP等で、児童の学校生活の様子や子育てについて、発信に努めます。良いお年をお迎えください。